



# 株式会社Nadie

女子高生3人組による女子中高生のための会社

## No.1 株式会社 Nadieって？

私たちNadieは女子中高生向けの洋服レンタルサービス「放課後マネキン」を提案しています。より手軽に、より自由に、女子中高生がファッションを楽しめる社会を目指しています。私たちが起業したきっかけは、2018年に1期生として京都大学東京オフィスで開講された「ミライを創る講座」に参加したこと。新しい価値やサービスを生み出すことなどに興味がある高校生向け講座で、その最終発表会で私たちの考えたサービスが最優秀賞をい

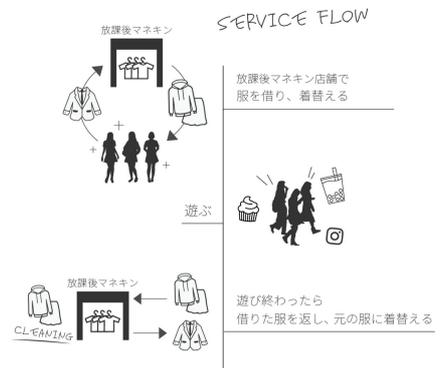
ただくことができました。私たちがビジョンとして掲げているもので、「女子高生の枠を超える」というのがあります。私たち女子中高生は大人が思っているよりもいろいろな可能性があってなんでもできる、ということこれから社会に訴えていきたいです。「大人の視点から見た女子中高生」向けのものではなく、女子高生である私たちにしか分からないことを武器に女子中高生の本当のニーズに合ったサービスを展開していきます。



## No.2 「放課後マネキン」

私たちが提案する「放課後マネキン」は、女子中高生に人気のブランドや少し背伸びした大人のブランドの洋服やカバンを借りることができる女子中高生限定のサービスです。平日・休日利用可、前日貸し出し翌日返却可、価格は一ヶ月ごとの定額制を予定しています。Nadieの店頭にある洋服の中から着たいものをレジで借ります。更衣室で着替え、着てきた服をレジで預けたら、準備完了です！遊び終わったら、再びNadieの店舗に戻り元の服に着替え、借りていた服を返却します。

このサービスを考えたい理由は私たちの希望や現状への不満からでした。もっと新しいスタイルに挑戦したい、既存の洋服レンタルサービスは大人向けのものしかない、趣味が変わり去年の洋服はもう着たくないなど。今まで既存の洋服レンタルサービスでは対象としていなかった「女子中高生」にも需要があるのではないかと考えたのです。そこでサービスの実現に向けて、より多くの女子中高生の意見が聞きたいと考え、Open Meetingを開催しました。



## No.3 Nadie Open Meeting

2019年12月15日にNadieとして初めてのイベントであるNadie Open Meetingを開催しました。目的は、実際にサービスを始める前に多くの女子中高生の率直な意見が聞き、女子中高生の服選びの基準が知ることでした。サービス体験をするブースとサービスについて女子中高生の生の声を聞くトークセッションのブースに分け前半後半で入れ替える、という形をとりました。サービス体験では実物があつたほうがわかりやすいと考え、洋服をアパレルブランドさんからお借りし、よりリア

ルにサービスをイメージしていただけるよう工夫しました。当日は三十人弱の女子中高生が様々な学校から参加してくれました。サービス体験では、実際に洋服を試したり友達と写真を撮ったりして、楽しんでいる様子でした。またトークセッションでは、和気藟々とした雰囲気の中、活発な議論が繰り広げられ、様々な意見を聞くことができました。ここで出た意見をサービスに活かしていきたいです。とても有意義な時間を過ごすことができました。



## No.4 POP UP SHOP

ELCAS「ミライを創る講座」が修了してから早年。私たちは現在、公式Instagramや公式LINEを通して多くの女子中高生とつながっており、そのネットワークを活用して積極的にNadieの情報を発信しています。そして、今年の2月に原宿で一ヶ月間Pop Up Shopを開きました。集客やブランドさんへの対応など勉強になることばかりでした。店舗を運営するのは、予想以上に大変で、多くの困難に直面しましたが、その中で、中高生の中から

募ったボランティアや協力してくださった大人の方々の優しさに本当に助けられました。今回のPOP UPは株式会社Nadieにとって大きな一歩になりました。これからも女子中高生のニーズにあつたサービスを提供していきます。

